

「10のステップ」～選手が受ける国際クラス分けの概要～



1

パラスノースポーツのクラス分け競技規則を熟知してください。この規則には、パラスキーに出場するための適格障がいと最小障がい基準(MIC)だけでなくクラス分けを受けるにあたっての選手とチームスタッフの権利と責任についても詳細に規定されています。



7

クラス分けの際に以下の項目について自ら伝えてください。

- 有効な ID 提示
- 競技に使用する道具
(例:義足、装具、シート、ストラップ、メガネなど)
- サポートスタッフ 1名(特に 18 歳以下)
- 必要であれば通訳(クラス分けは英語で行われます)

注:予約時間の 15 分前までに到着しておいてください。



2

日本障害者スキー連盟に連絡し、あなたが国際大会に参加する権利を有するか確認してください。



3

クラス分けを受ける資格を得るための手順として、あなたは障がいを証明する書類を提出する必要があります。主治医(身体障がいの場合)または眼科医(視覚障がいの場合)に診断書(MDF)の記入を依頼し、医学的根拠となる書類を全て集めてください。

全ての書類は英語で提出してください。
期限:国際クラス分けの 3-6 ヶ月前。



8

国際クラス分け委員が評価を行います。まず医学的診断と障がいやトレーニング歴などについて質問します。その後身体機能評価と必要に応じて技術的評価を行います。

注:クラス分け開始前に選手の評価について同意を求められます。そしてクラス分けの全てのプロセスにおいてあなたは全力を尽くさなければなりません。

時間:クラス分けはおおよそ 30 分~60 分で行われます。



4

日本障害者スキー連盟はあなたの MDF を FIS Para Snow Sport Data Management System(FPDMS)にアップロードします。

注:国際クラス分けの前に追加の医療情報が要求されることがあります。

期限:シーズンインの 7 月 1 日から国際クラス分けの 6 週間以上前までの間。



9

クラス分けの後、クラス分け委員はクラスとステータスを決めます。一部の選手は最終的なクラスが決まる前に大会中の競技観察評価(OA)が行われます。OA 対象の選手については最終的なクラスとステータスは最初のレース出場後に通知されます。

注:日本障害者スキー連盟は国際クラス分け規程の第 6 条に基づき、結果に抗議する権利があります。



5

日本障害者スキー連盟は FIS の連絡にしたがってあなたを国際クラス分けが行われる大会及びクラス分けに登録します。

注:競技者評価の重要な手順である観察評価が必要な場合、競技者はクラス分けが行われる大会に出場しなければなりません。

期限:エントリー期間。



10

ステータスについては再度クラス分けを受ける必要があるかどうか、またその日程が示されています。

•Review(R):次回出場時にクラス分けを受けなければなりません。

•Review with a Fixed Review Date(R+year):クラスが決まった日の翌シーズンに再度クラス分けを受けなければなりません。

Confirmed(C):再度クラス分けを受ける必要はありません。

注:例外は国際クラス分け規程の 15.4.1 にしたがって適用されます。



6

FIS はウェブサイトにてクラス分けのスケジュールを大会カレンダー内で公表しますので予約日と時間を確認してください。

期限:国際クラス分けの約 10 日前。